

【聖所から流れ出る水ミッション 2018 年イスラエルチームメンバーの方々へ、チームの注意事項他】

必ずお読みください

- * 派遣前に、9食の断食祈禱をもって祈り備えて下さい。
- * 権威・秩序を守って下さい。派遣ですので、チーム全体の副リーダー(パウロ秋元牧師)、各早天祈禱グループの副リーダーに従って下さい。自由行動は、危険です。
- * 早天祈禱は、5:30AM からです。クリスチャンの方は全員、必ず出て下さい。
又、10/30(火)の夜から、11/1(木)を除く毎晩、ホテルで集会を持ちます。これには、チームメンバーの方は全員、必ず出て下さい。11/1(木)夜は、有志のみの祈り会となります。
- * 各ホテルのお風呂は、床が非常にすべりやすく、ガリラヤのホテルロンビーチでは、お風呂ですべて入院した方々が出ています。十分気をつけて下さい。必ず備え付けのビニールマットをしいて下さい。又、すべらないように十分御注意下さい。
- * 派遣中、当然ですが、禁酒・禁煙です。飛行機の中でのぶどう酒も、禁酒です。
- * 飛行機に乗る時は、十分に祈り、休んで下さい。
- * **飛行機に預ける荷物**は、小さめに1つにまとめて下さい。(大きいスーツケースなどは、バスに全員分詰め込めない可能性があります。) **飛行機に預ける荷物の規定**:1人1個 23kg まで、横・縦・高さの合計が 158 cmを超えない。(詳細は LOT ポーランド航空サイト参照<https://www.lot.com/jp/ja/>)
- * **飛行機に預ける荷物は、イスラエルに届かない可能性もありますので、現金・貴重品は入れないでください。現金・貴重品は、必ず機内持ち込み手荷物に入れて下さい。** また、当座の下着等も、**機内持ち込み手荷物**に入れておいてください。 **機内持ち込み手荷物の規定**:1人1個 55 cm × 40 cm × 23 cm以内、8kg まで。ただしこれにプラス男性用または女性用の小さいバッグ、ノートパソコン(寸法最大 40 cm x 35 cm x 12 cm、2kg まで)の機内持ち込みは可能。
- * イスラエルのプラグと電圧について「ヨーロッパで広く使用されている 2 つ足の C タイプ/イスラエルの電圧は 220V(50Hz)なので、100V 対応の電気製品は、変圧器が必要。」以上下記のサイトより、抜粋 http://www.arukikata.co.jp/country/meast/IL_travel_2.html
- * 各観光地では、物売りが近づいてきます。買うつもりのないときは、きっぱりと断ってください。商品を手にとると、「買います。」という意志表示にとられ、支払いを請求されるので、十分ご注意ください。
- * 11月のエルサレムの最高気温は 19.2℃、最低気温は 12.3℃です。ヘルモン山等寒いところもあるので、**暖かい服**をご用意下さい。なお、服装は、暑いときも、寒いときも対応できるように**重ね着が出来る服**がおすすめです。又、道がごつごつした所が多いので、**歩きやすい靴**をご用意下さい。又、**ツアーで訪れる教会や遺跡では、男女とも、短パンやミニスカートでは入場が許可されない場合がありますので、ご注意ください。必ず、長ズボンか、長いスカートを着用してください。又は、幅の広いシヨール等を持参して、その時だけ、腰から下に巻いて、足を隠すことも可能です。**
- * 日差しが非常に強いので、**日焼け止め、サングラス**(目が弱い方)があれば便利です。帽子は、インマヌエルツアーが、1人1人に配ってくれます。これは、皆さんの現地ツアー代に含まれています。
- * 死海で泳ぐ方は、水着をご用意下さい。
- * **持病のある方は、常備薬を派遣期間中の分、必ずご用意してお持ち下さい。又、現地は非常に乾燥しています。トイレ休憩をこまめにとるので、体調のためにも水分補給を忘れずに心がけてください。**
- * 各ホテルのバスルームには、バスタオルのみが置いてあり、小さめのタオルはない可能性もあります。また、髭そりは、置いてありません。シャンプーとリンスはあるところもありますが、日本のものと違って、質が悪いときがあります。
- * 帰りのベングリオン空港で、液体物(香水、化粧水、ジェル状、クリーム状の化粧品等)を買って、機内持ち込み手荷物の中に入れて、ワルシャワで、成田行きの飛行機に乗り換える際のセキュリティー検査の時、没収されてしまいますので、ご注意ください。

以上